

残りの任期が3年となりました。引き続き地域の為に取り組みます

令和6年秋特別号 (VOL31-②)
phone 090-2275-3540
mail mas.tamura@icloud.com



勝員會議市議會

市政報告

おかげさまで、昨年7月に仙台市議会議員の2期目に当選をさせて頂き、早くも1年が経過、令和元年に初当選をさせて頂き5年が経過しております。この間、この高砂の地域の重要な課題について、未だに方向性を示すことができない課題も示すことがあります。残ります。引き続きの3年の任期で、課題解決のための支援をお願い申し上げます。

PROFILE

◆生年月日◆ 昭和54年11月9日 年齢44歳

仙台市宮城野区市石巻駅前、仙仙内市通勤で、宮内市沿に河原在、市町で育成地主、市内は福島町福島町外田町東に千葉家一族、注小鎌谷、谷で鶴市、お谷ケケ浦安市から都気県内は市です。

この5年間の主な活動



◆シップ遊具の設置を東北初で実現させることができました。

◆学校環境の充実・通学路の安全確保する校舎や体育館。将来的な発展を見据えた、施設整備が実現されました。

◆一度見福小学校の校門改修が完成しました。



- ◆津波避難先の拡充◆令和4年の津波浸水想定の拡大をうけ、津波避難の見直しが必要となりました。大津波警報時の避難先として高架道路の活用や民間施設の活用等を域において抜本的な冠水対策が本格的に着手されております。◆仙台市流域治水エリアに指定◆

- ◆JR仙石線沿いの整備について◆
 - 何年も前からバリアフリー化の声があがつていた福や、現位置での改修がついに実現されました。
 - 現位につけたスケジュールによると、7年度より順次工事着手が予定されています。令和7年めにかけて、各駅で工事着手が予定されています。



- ◆東部沿岸部の賑わいづくり◆
復興の敵は風化です。沿岸部の賑わいづくりにつき市議会では一番声をあげてまいりました。特に、東部地域移転跡地利活用推進事業や沿岸部の交通問題等の課題や貞山運河の利活用について多く議論をしてまいりました。引き続き、沿岸部の賑わいの為に取り組んでまいります。
- ◆その他、いじめ対応、ゴミ屋敷や空家対応、町内会、PTA支援、花粉症や熱中症対策、

